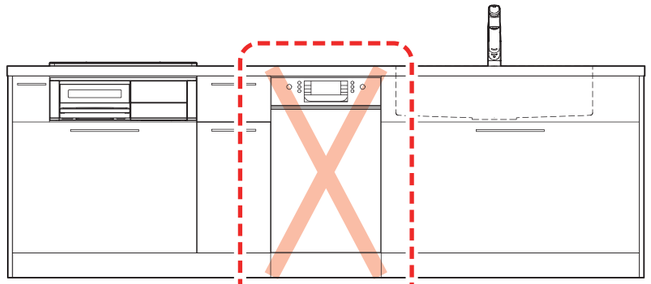
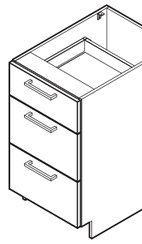
ボッシュ食器洗い機　後設置の注意事項

キッチンを取り付けされる業者様へ

■ボッシュ食器洗い機が後設置となるため、
　代わりに３段引出しキャビネットを取り付けてください。

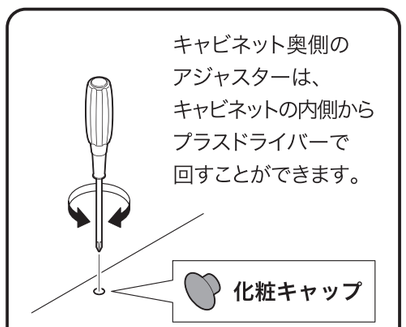




3段引出しキャビネット

巾木

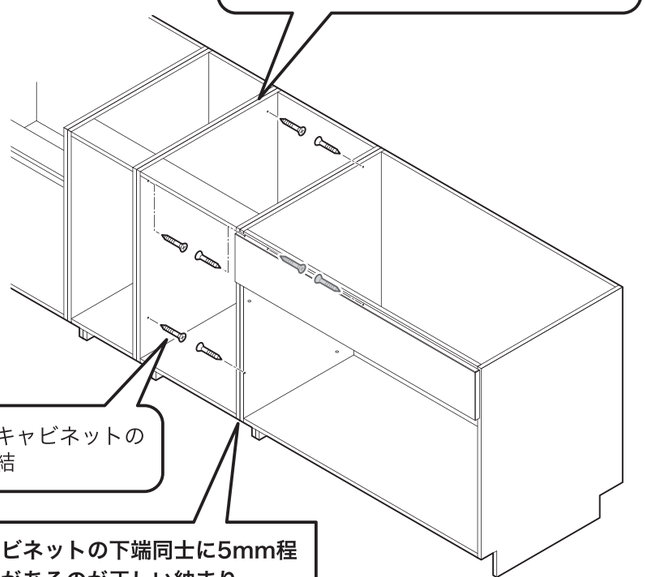
■キャビネットを横連結する際は、入替え時の作業性を考慮して、
　３段引出しキャビネットの内側から連結するようにしてください。



キャビネット奥側の
アジャスターは、
キャビネットの内側から
プラスドライバーで
回すことができます。

化粧キャップ

アジャスター調整後は、調整用穴に
化粧キャップを取り付けてください。



4ヶ所のアジャスターを調整して、
隣接するキャビネットと上面をそろえる

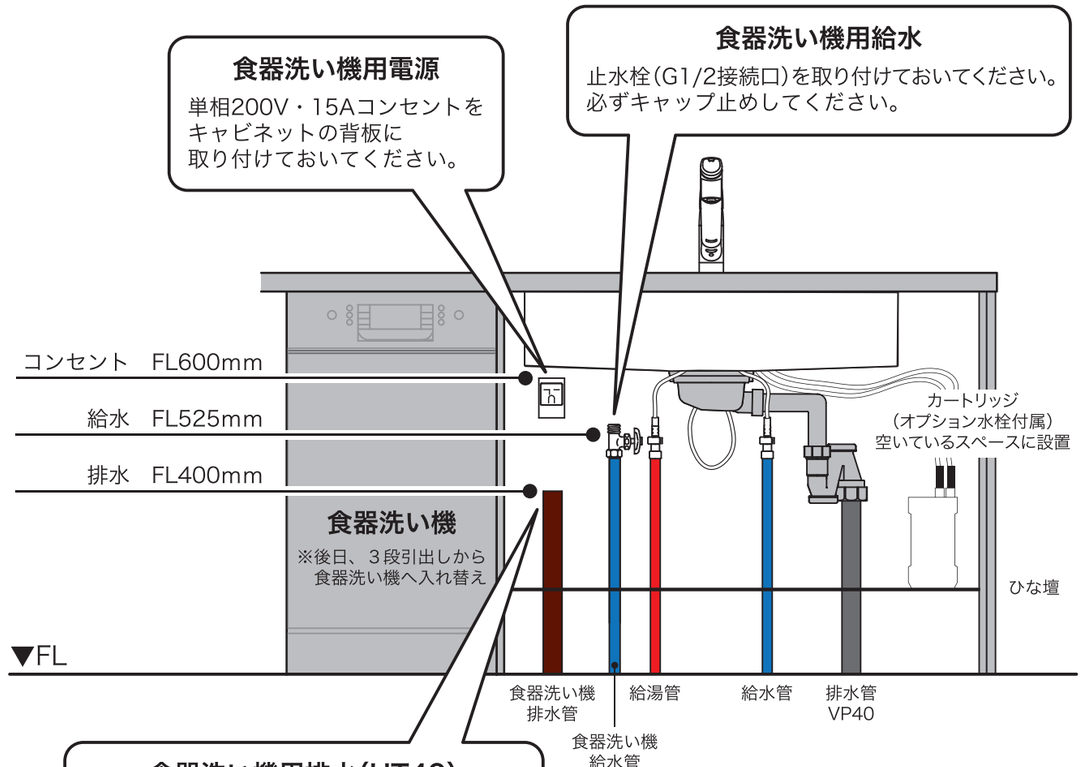
３段引出しキャビネットの
内側から連結

**※キャビネットの下端同士に5mm程
段差があるのが正しい納まり**

給排水・電源設備を工事される業者様へ

■食器洗い機を後設置するときに直ぐに接続できるよう、
　下記を確認して給排水・電源の工事を行なってください。

（下記イラストは食器洗い機がシンクの左側にある場合）

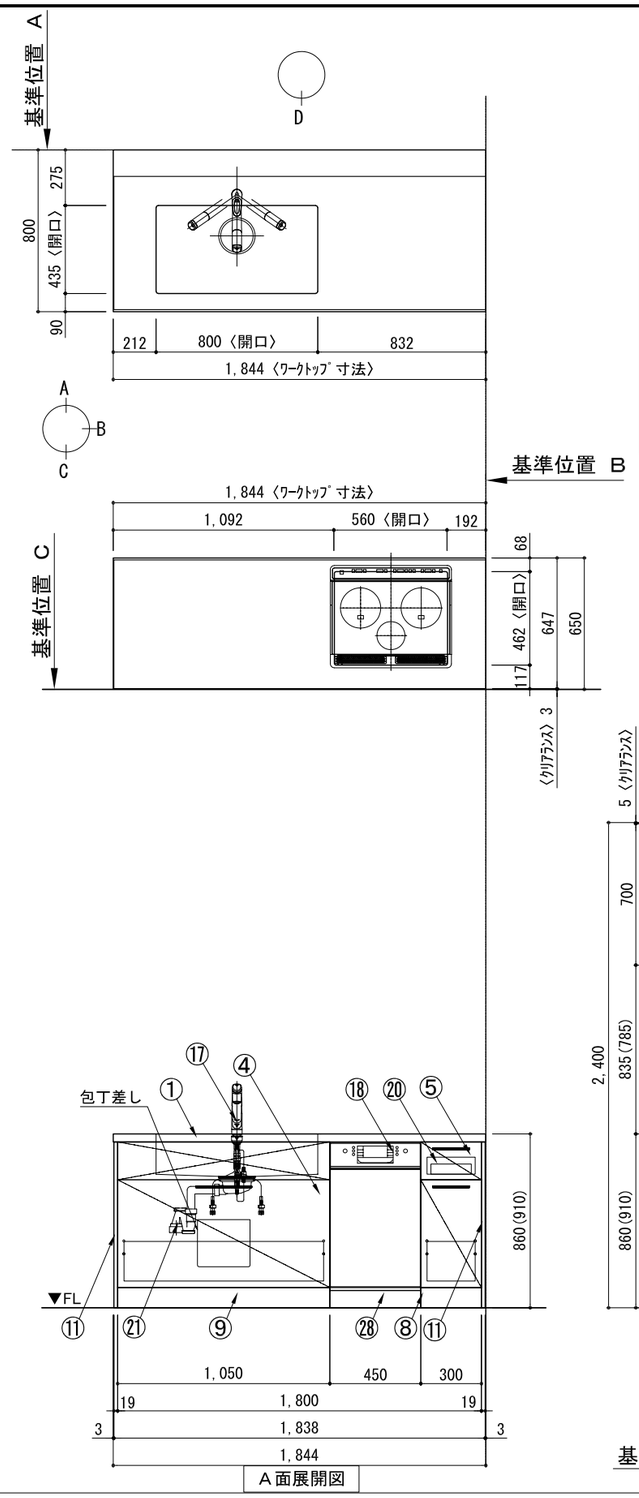


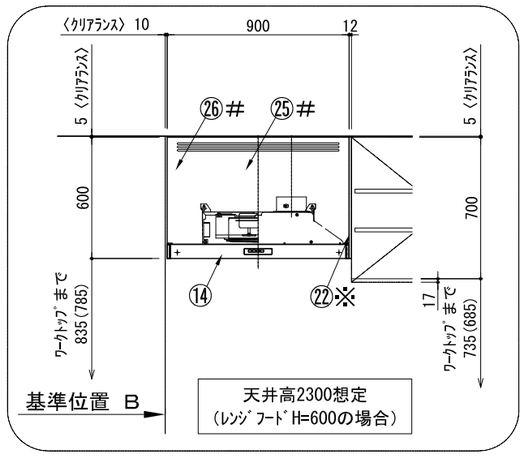
※設備位置の詳細は設備図でご確認ください。

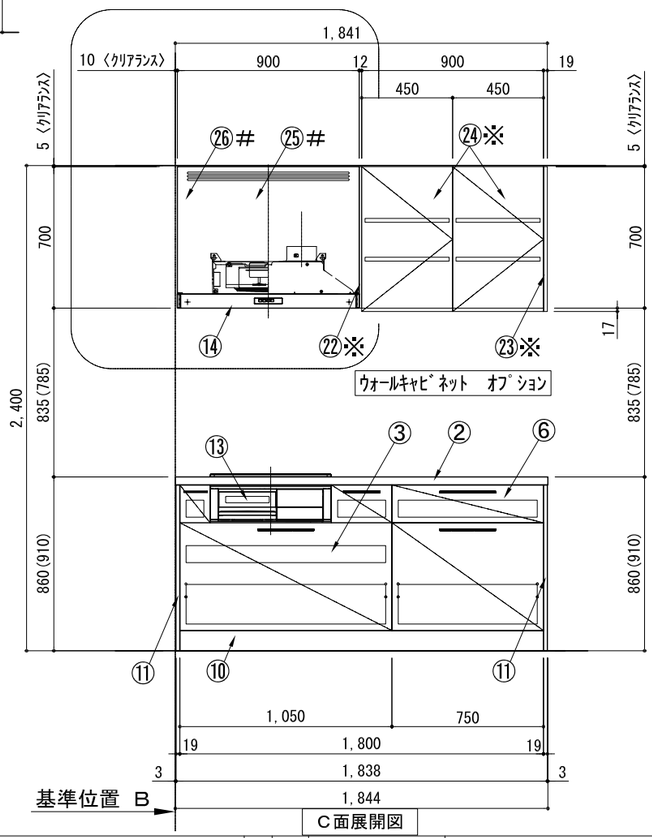
※「５つの設備ポイント！」ページも併せてご確認ください。

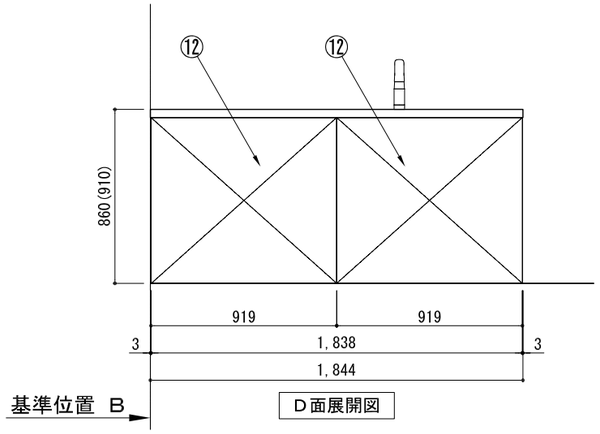
株式会社TJMデザイン　G02822-0

ｷｯﾁﾝ ﾃﾞｭｴ 間口1850X1850 L(左ｼﾝｸ) 加熱機器背面壁+ｼﾝｸｱｲﾗﾝﾄﾞ ﾎﾞｯｼｭ食洗機 ｼﾙﾊﾞｰ塗装ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ R(右排気) ﾌﾟﾗﾝ図

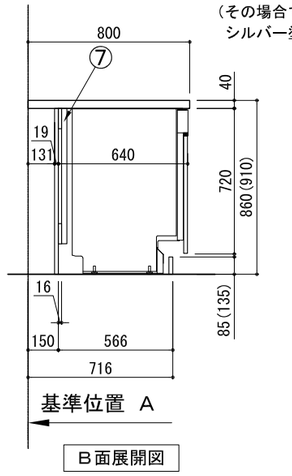


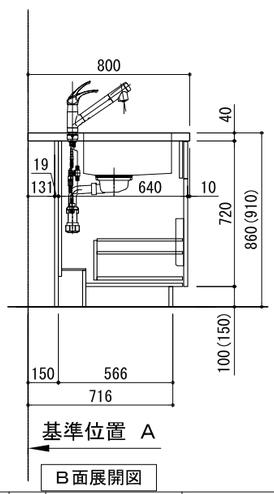


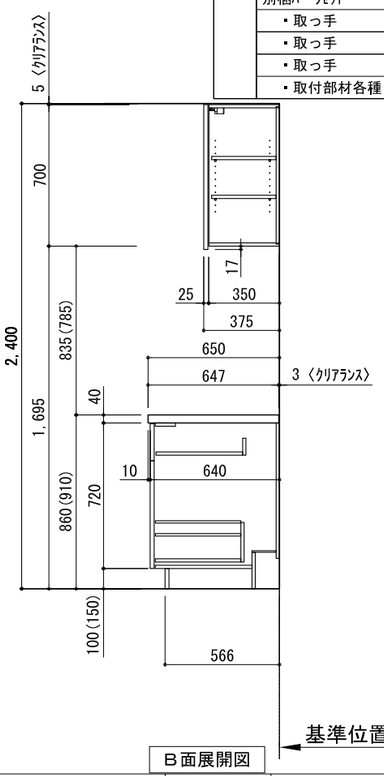


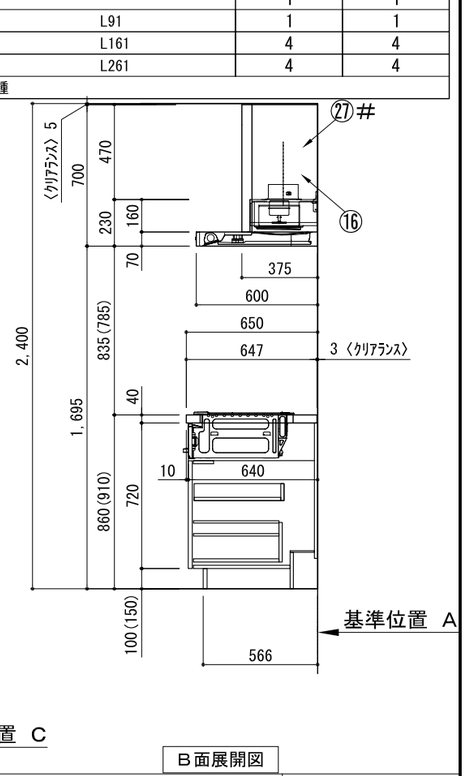


※印はオプション品
＃印はレンジフード化粧前幕板仕様の場合
（その場合でも、フード横幕板は
シルバー塗装仕様となります。）









番号	名 称		ｳｫｰﾙｷｬﾋﾞﾈｯﾄ無 数量	ｳｫｰﾙｷｬﾋﾞﾈｯﾄ有 数量
①	ﾜｰｸﾄｯﾌﾟ (ｼﾝｸ付)		1	1
②	ﾜｰｸﾄｯﾌﾟ		1	1
③	加熱機器用ﾍﾞｰｽｷｬﾋﾞﾈｯﾄ	W1050	1	1
④	ｼﾝｸ用ﾍﾞｰｽｷｬﾋﾞﾈｯﾄ(包丁差し付)	W1050	1	1
⑤	ﾎﾞﾄﾙ収納ﾍﾞｰｽｷｬﾋﾞﾈｯﾄ	W300	1	1
⑥	2段引出しﾍﾞｰｽｷｬﾋﾞﾈｯﾄ	W750	1	1
⑦	食洗機用部材		1	1
⑧	巾木1	t19	1	1
⑨	巾木2	t19	1	1
⑩	巾木3	t19	1	1
⑪	ｻｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ	t19	4	4
⑫	ﾊﾞｯｸﾊﾟﾈﾙ	t19	2	2
⑬	加熱機器	3口ｶﾞｽｺﾝﾛ 3口IHﾋｰﾀｰ	1	1
⑭	ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ	W900	1	1
⑮※	L型ﾀﾞｸﾄ		1	1
⑯	ﾌｰﾄﾞ横幕板 (ｼﾙﾊﾞｰ塗装前幕板用)		2	1
⑰	水栓	混合水栓	1	1
⑱	食洗機	W450	1	1
⑲	欠番			
⑳	ｶﾄﾗﾘｰﾄﾚｲ		1	1
㉑	排水金具 (40A)		1	1
㉒※	防熱板	t12		1
㉓※	ｻｲﾄﾞﾊﾟﾈﾙ	t19		1
㉔※	片開きﾄﾞｱｳｫｰﾙｷｬﾋﾞﾈｯﾄ	W450		2
㉕#	ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ化粧前幕板	t19	1	1
㉖#	面材取付金具		1	1
㉗#	ﾌｰﾄﾞ横幕板 (化粧前幕板用)		2	2
㉘	食洗機用巾木		1	1
	別梱ﾊﾟｰﾂｾｯﾄ		1	1
	・取っ手	L91	1	1
	・取っ手	L161	4	4
	・取っ手	L261	4	4
	・取付部材各種			

備考欄/NOTE
1、本図は、L勝手（シンク基準）を示す。
2、（ ）内寸法は、ワークトップ高さ910mmの場合を示す。
3、クリアランスは推奨寸法で記載しております。
4、本図は、天井高2400想定で記載されておりますが、各物件ごとに高さ調整し、ご使用ください。
5、IH/ガス両方の加熱機器を考慮した設備位置で記載しております。
6、仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

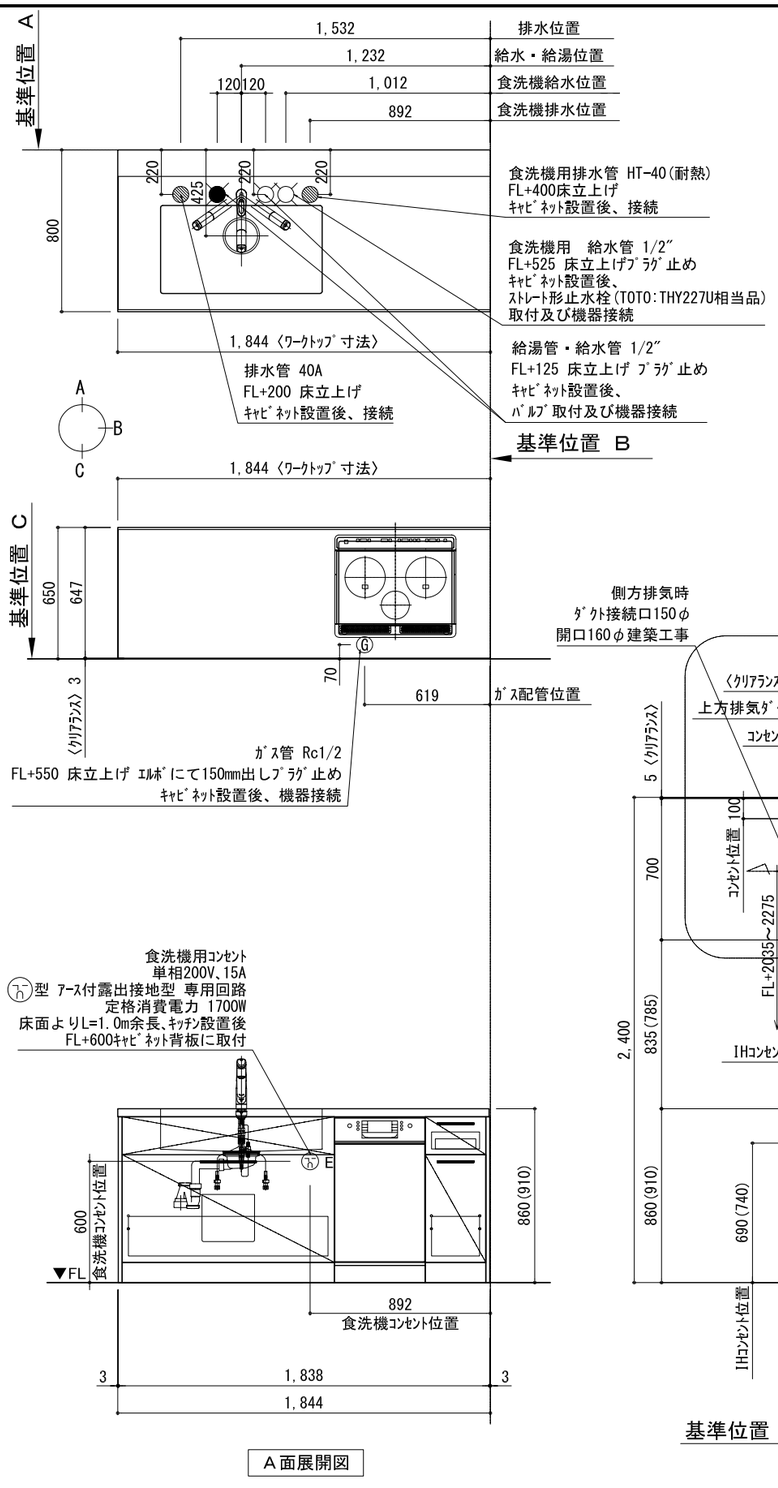
改訂					
4			9		
3			8		
2			7		
1			6		
0	2021.02.17	新規作成	5		

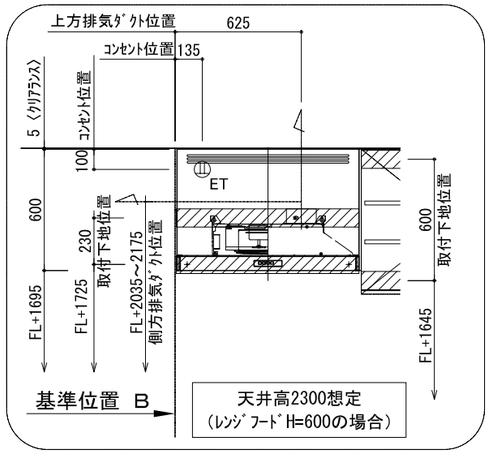
縮尺/SCALE: 1/30 (A3)

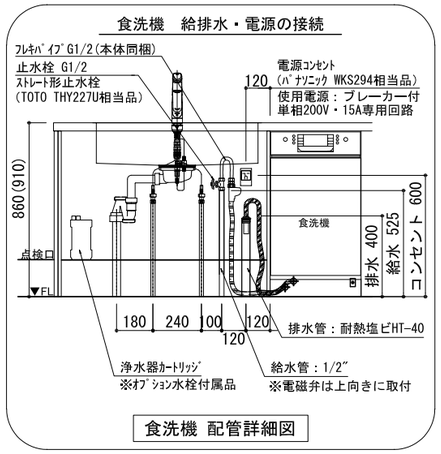
図面名称/TITLE: ｷｯﾁﾝ ﾃﾞｭｴ 間口1850X1850 L(左ｼﾝｸ) 加熱機器背面壁+ｼﾝｸｱｲﾗﾝﾄﾞ ﾎﾞｯｼｭ食洗機 ｼﾙﾊﾞｰ塗装ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ R(右排気) ﾌﾟﾗﾝ図

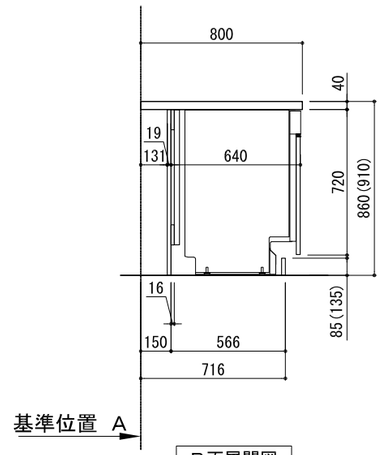
図面番号/NO.: G02438-0

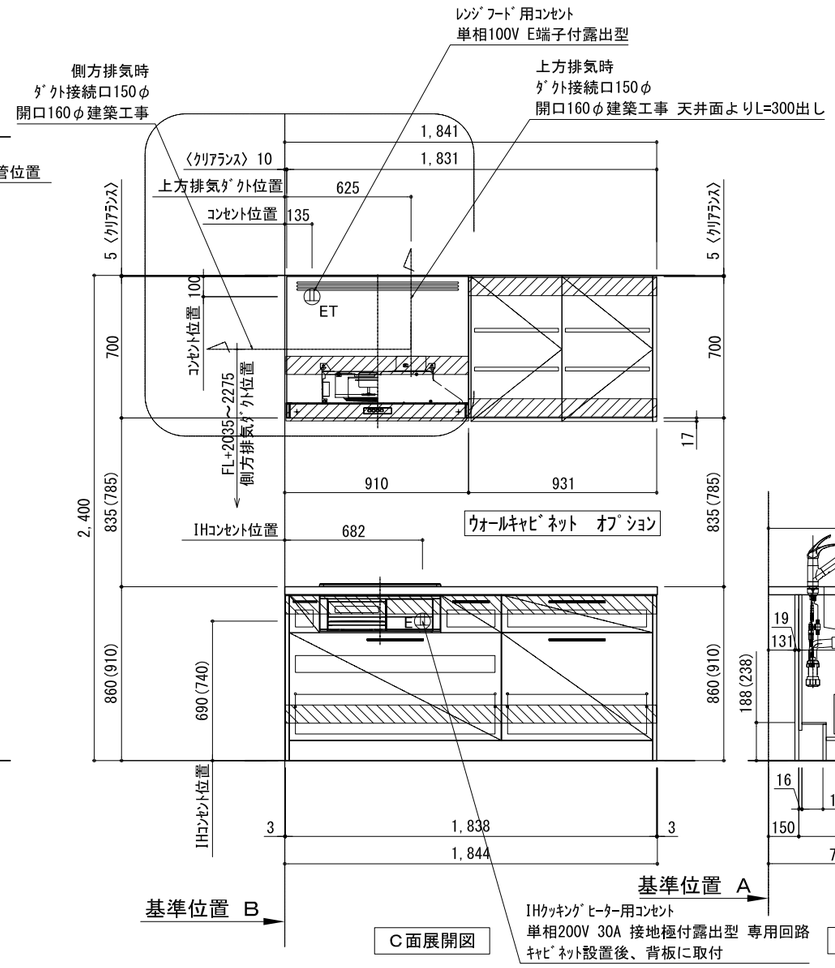
ｷｯﾁﾝ ﾃﾞｭｴ 間口1850X1850 L(左ｼﾝｸ) 加熱機器背面壁+ｼﾝｸｱｲﾗﾝﾄﾞ ﾎﾞｯｼｭ食洗機 ｼﾙﾊﾞｰ塗装ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ R(右排気) 設備･下地図

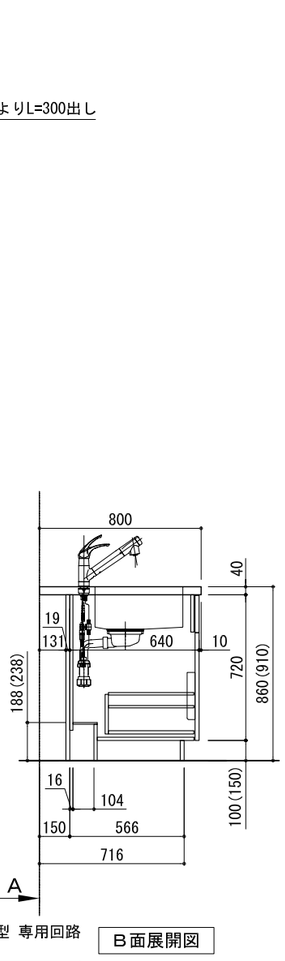


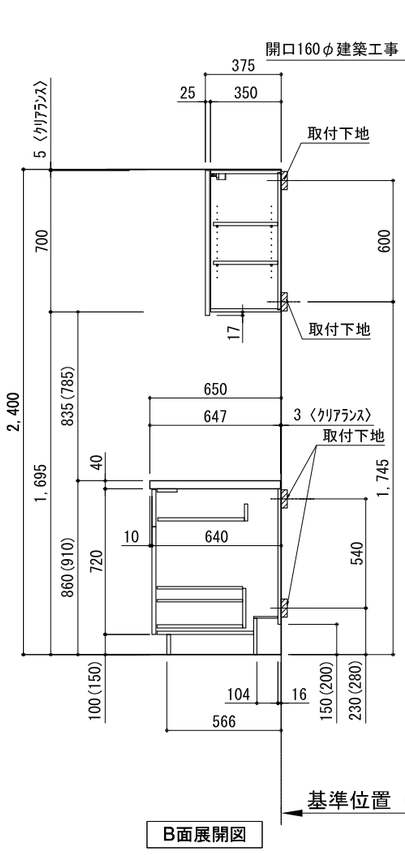


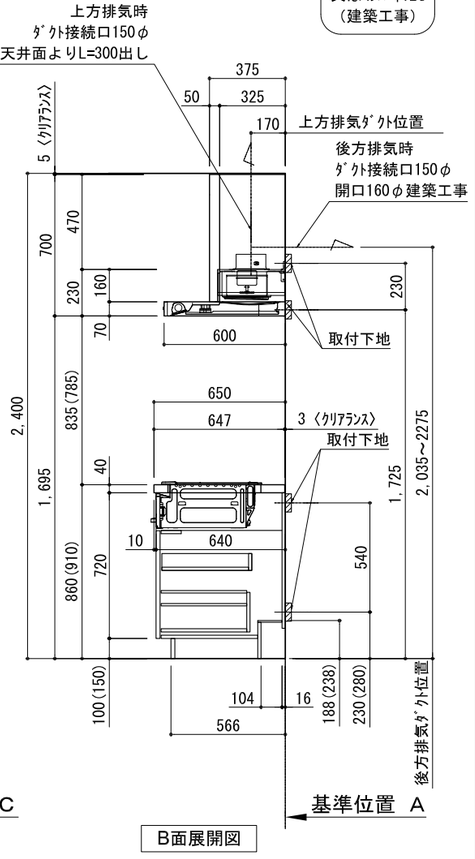












改訂						
4			9			
3			8			
2			7			
1			6			
0	2021.02.17	新規作成	5			

備考欄/NOTE
1、本図は、L勝手（シンク基準）を示す。
2、（ ）内寸法は、ワークトップ高さ910mmの場合を示す。
3、クリアランスは推奨寸法で記載しております。
4、本図は、天井高2400想定で記載されておりますが、各物件ごとに高さ調整し、ご使用ください。
5、IH/ガス両方の加熱機器を考慮した設備位置で記載しております。
6、仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

縮尺/SCALE	図面名称/TITLE	図面番号/NO.
1/30 (A3)	ｷｯﾁﾝ ﾃﾞｭｴ 間口1850X1850 L(左ｼﾝｸ) 加熱機器背面壁+ｼﾝｸｱｲﾗﾝﾄﾞ ﾎﾞｯｼｭ食洗機 ｼﾙﾊﾞｰ塗装ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾀｲﾌﾟ R(右排気) 設備･下地図	G02648-0

ボッシュ食器洗い機を
取り付けされる方へ

5つの設備ポイント!

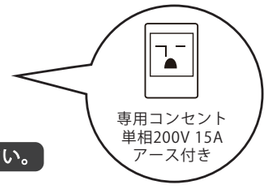
■ 必ず「食器洗い機取付設置マニュアル」をご確認ください。

電源工事 ①

ブレーカー付
単相200V・15A専用回路（アース付）

コンセント推奨品

露出型
パナソニック WKS294



必ずD種接地工事を行ってください。

漏電しゃ断器について

配線部の異常発熱防止や万一の安全のため、漏電しゃ断器を設置してください。

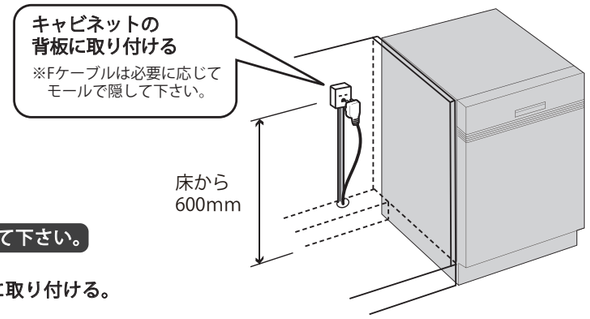
主幹に漏電しゃ断器が設けてある場合には、
新たに漏電しゃ断器を設置する必要はありません。

推奨品

住宅分電盤用小型漏電ブレーカー
パナソニック　BJS203
定格電流20A・感度電流30mA（AC100-200V両用）

電源工事 ②

コンセント位置
床から 600mm 以上
キャビネットの背板 に取り付け



お客様がプラグを抜き差しできる位置に取り付けて下さい。

コンセントは止水栓・給排水より高い位置に取り付ける。

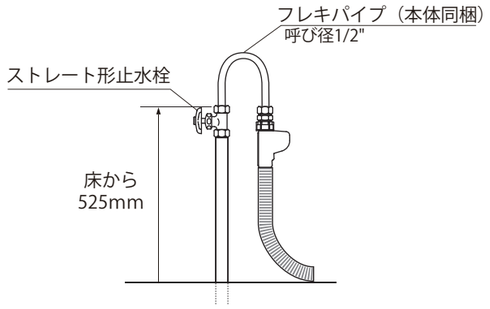
給水接続 ①

給水接続推奨　井戸水・地下水禁止

給水管　1/2″　止水栓付き
床から 525mm に取り付け

止水栓推奨品

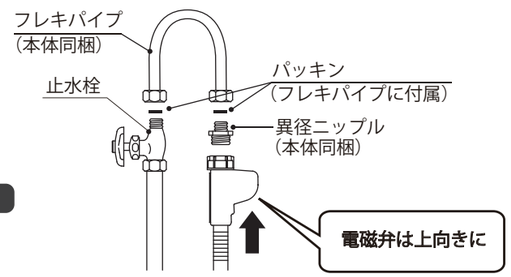
ストレート形止水栓　TOTO THY227U 相当品



接続前に、必ず止水栓を開いて水を出して下さい。

給水接続 ②

フレキパイプは
電磁弁が上に向くように 曲げる



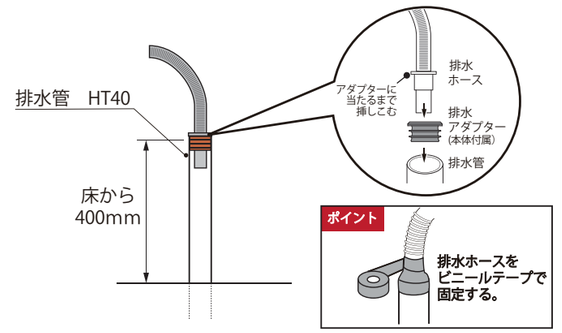
フレキパイプは屈曲を繰り返さない、ナットの根元で曲げない。

給水電磁弁は必ず上向きに取り付けて下さい。

排水接続

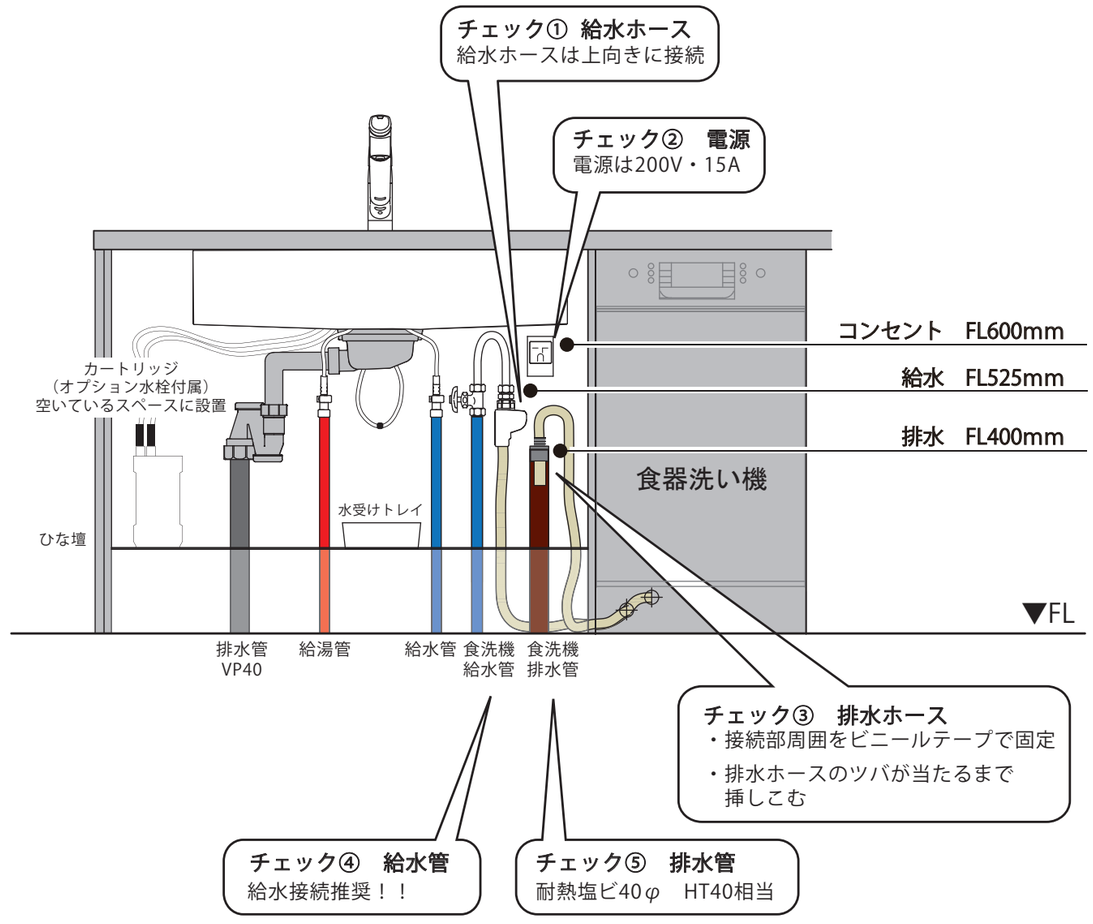
排水管　耐熱塩ビ40φ（HT40相当）
床から 400mm 以上に取り付け

必ず耐熱管を使用してください。



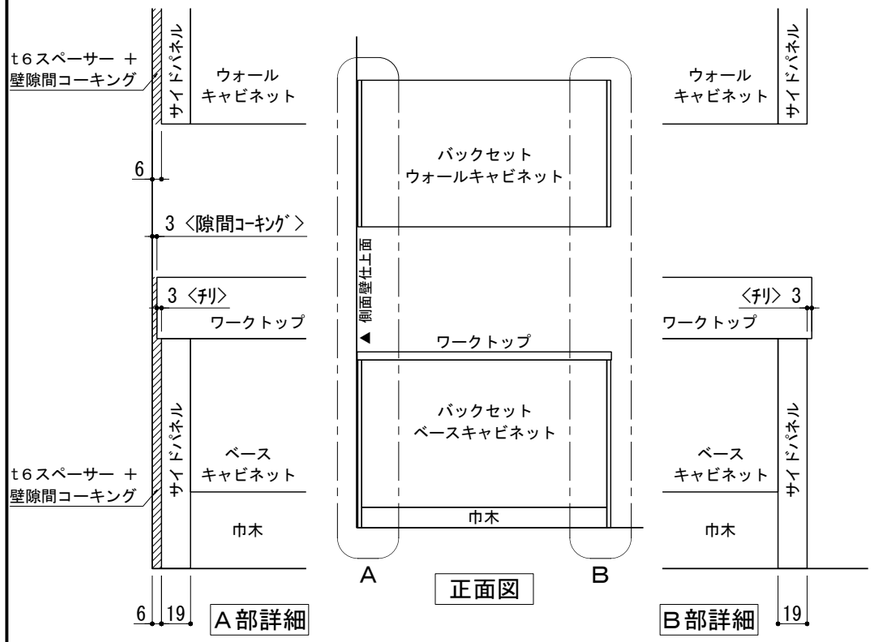
排水ホースのツバがアダプターに当たるまで挿しこむ。

設置例　食器洗い機がシンクの右側にある場合



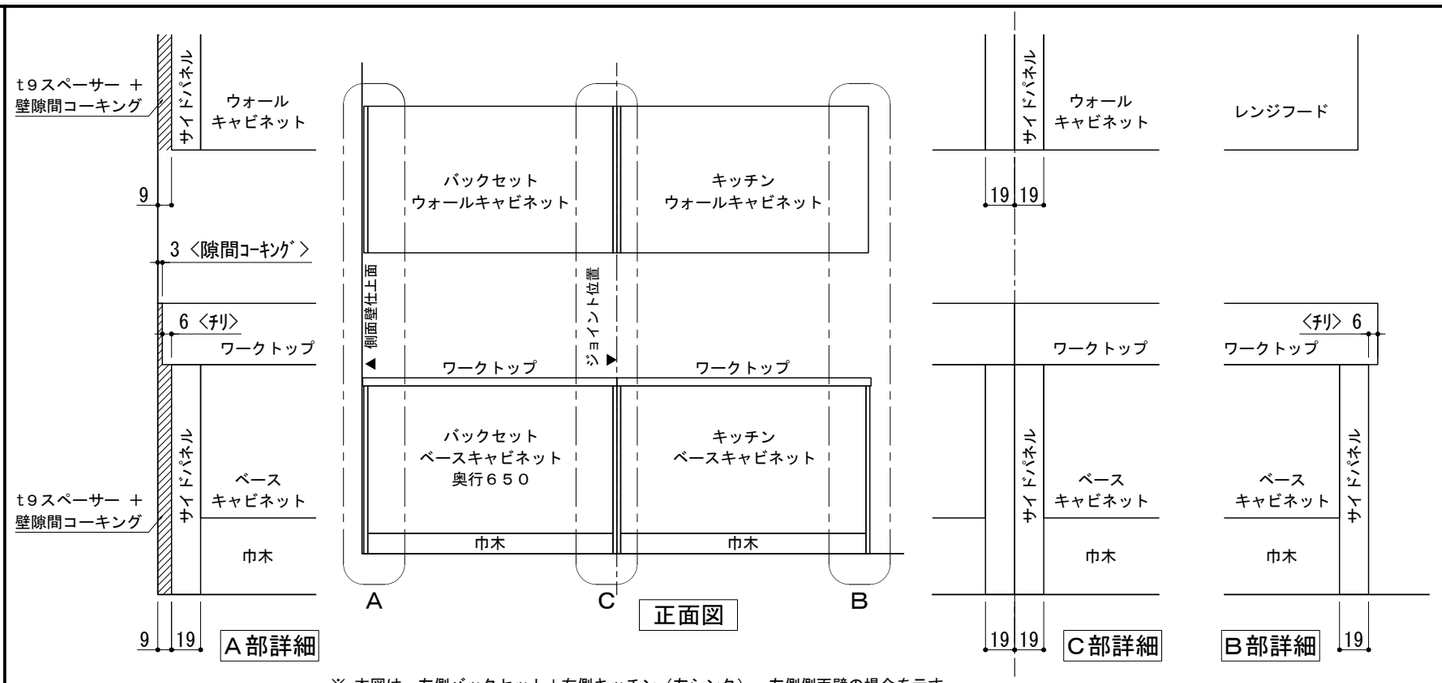
株式会社TJMデザイン
G02786-0

キッチン・バックセット　単独/横並び設置　壁納まり図



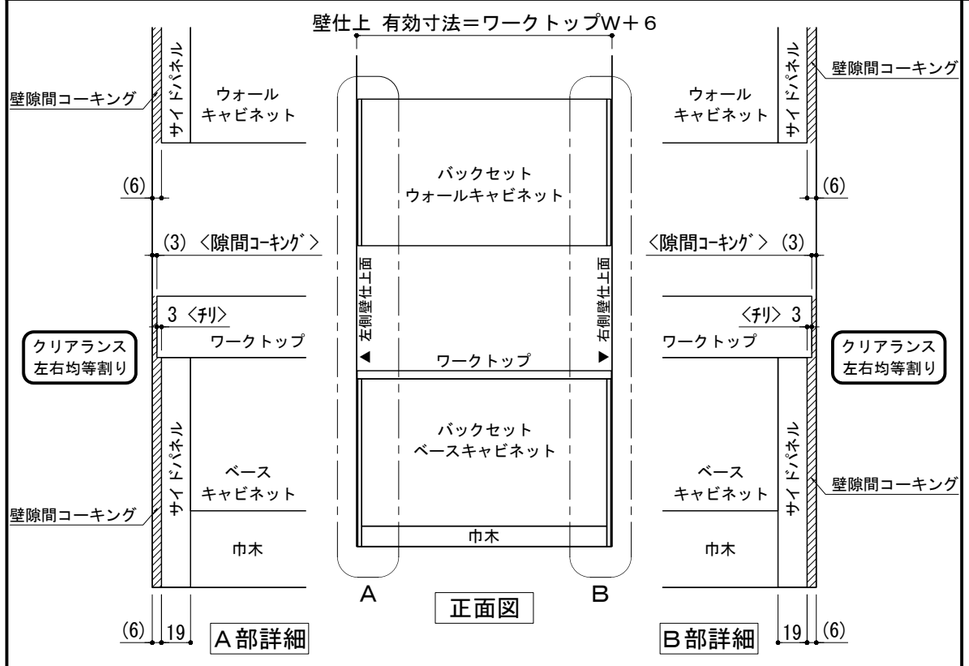
※ 本図は、バックセット単独・左側側面壁の場合を示す。

①　単独設置×片側側面壁　納まり



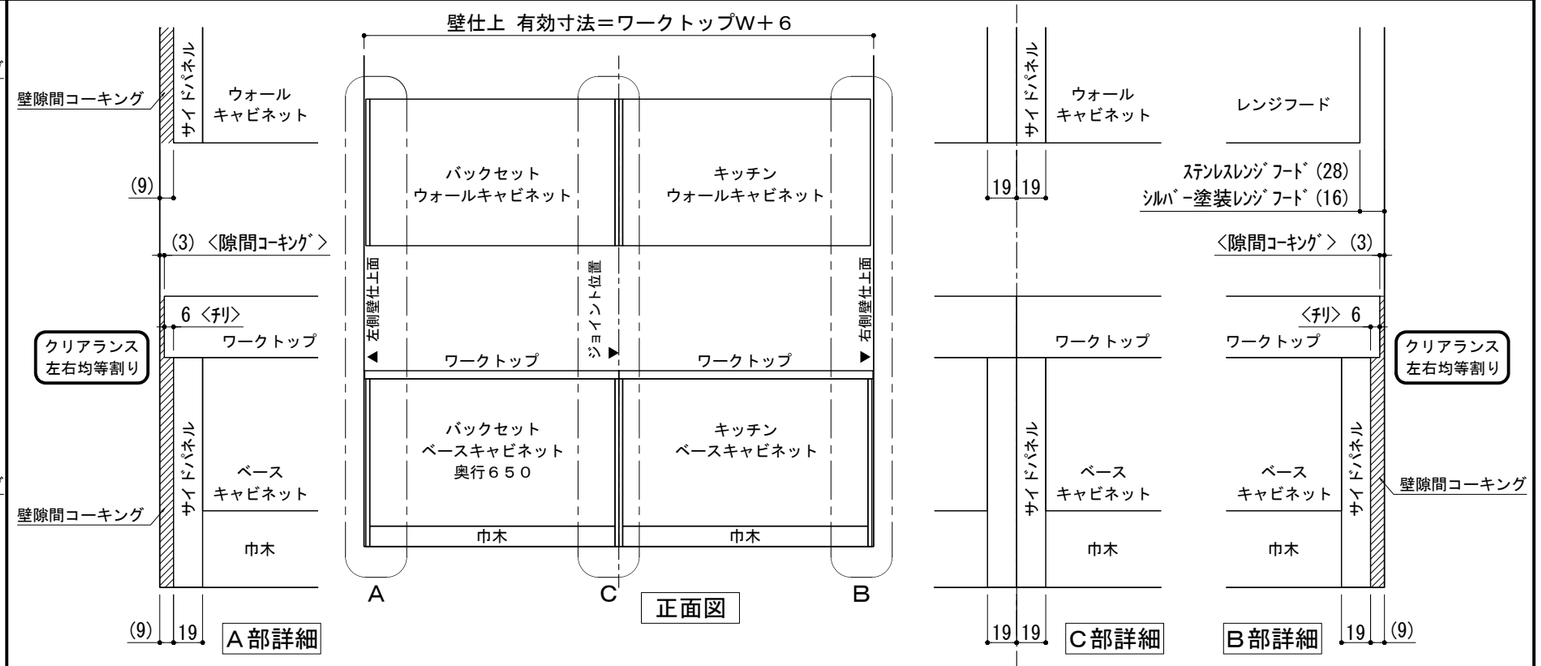
※ 本図は、左側バックセット＋右側キッチン（左シンク）・左側側面壁の場合を示す。

③　横並び設置×片側側面壁　納まり



※ 本図は、バックセット単独・両側側面壁の場合を示す。

②　単独設置×両側側面壁　納まり

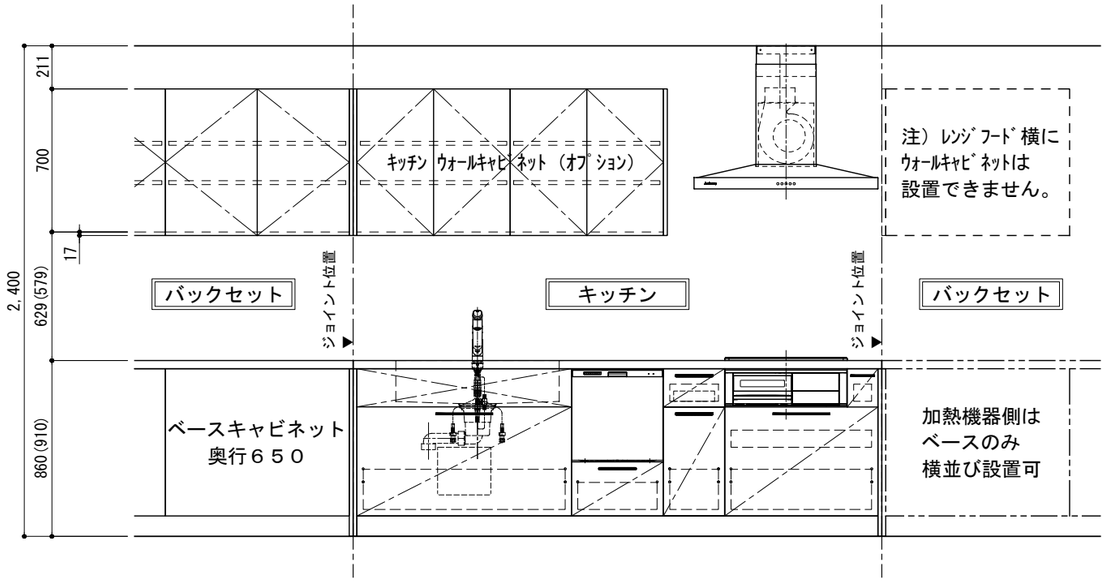


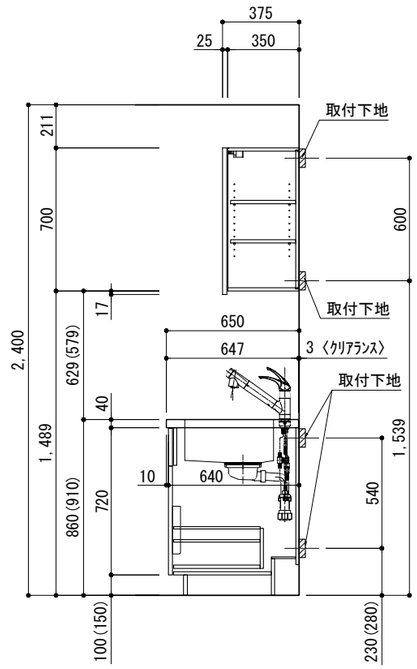
※ 本図は、左側バックセット＋右側キッチン（左シンク）・両側側面壁の場合を示す。

④　横並び設置×両側側面壁　納まり

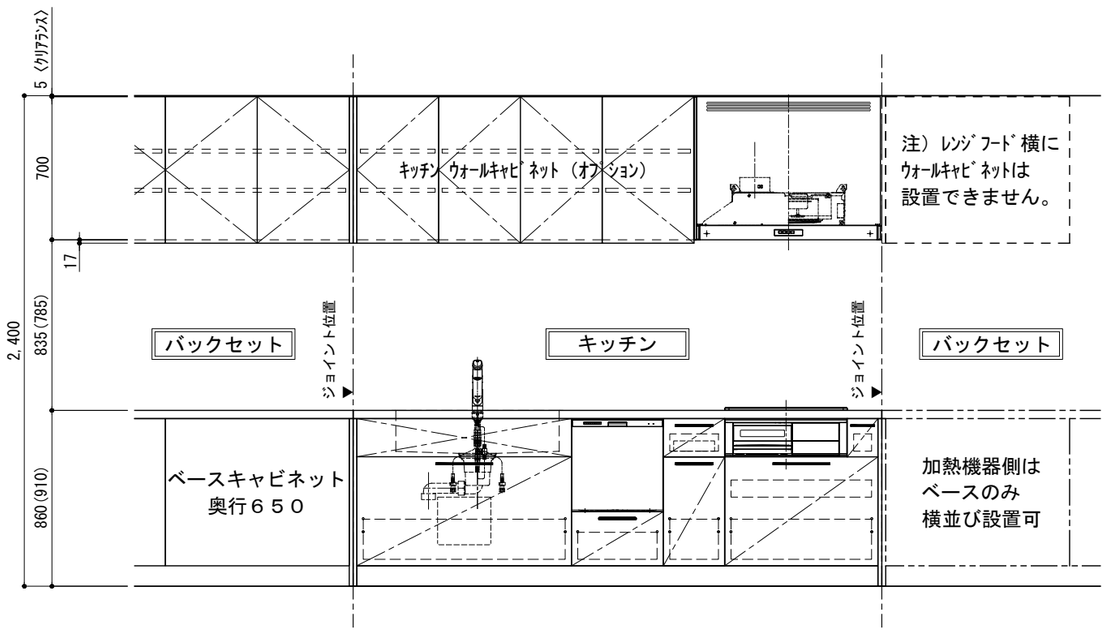
備考欄/NOTE	改訂							縮尺/SCALE	図面名称/TITLE	図面番号/NO.
	4			9				1/4 1/30 (A3)	キッチン・バックセット 単独/横並び設置 壁納まり図	G01550-0
	3			8						
	2			7						
	1			6						
	0	2017.07.5	新規作成	5						

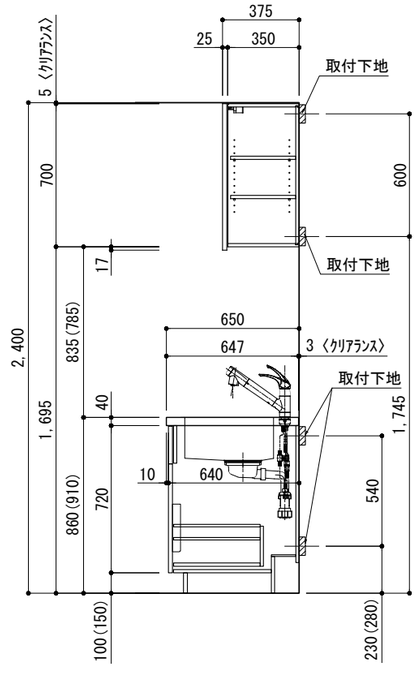
キッチン＋バックセット横並び設置　ウォールキャビネットA/Bタイプ別　取付高さ





ステンレスレンジフード用ウォールキャビネット（Aタイプ）取付高さ





シルバー塗装レンジフード用ウォールキャビネット（Bタイプ）取付高さ

備考欄/NOTE
1、本図は、L勝手（シンク基準）を示す。
2、（　）内寸法は、ワークトップ高さ910mmの場合を示す。
3、クリアランスは推奨寸法で記載しております。
4、本図は、天井高2400想定で記載されておりますが、各物件ごとに高さ調整し、ご使用ください。
5、IH/ガス両方の加熱機器を考慮した設備位置で記載しております。
6、仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

改訂						
4			9			
3			8			
2			7			
1			6			
0	2017.07.05	新規作成	5			

縮尺/SCALE	図面名称/TITLE	図面番号/NO.
1/30 (A3)	キッチン＋バックセット横並び設置 ウォールキャビネット A/Bタイプ別　取付高さ	G01551-0